

広報

2014
(平成26年)



風かおる
人が輝き
躍動するまち

とままえ

11

No.639



まちひと百景

3年前の感動再び!

古丹別中学校学校祭での3年生の演劇「ダンス・ダンス・ダンス」。彼らは3年前の古丹別小学校6年生の学芸会で上演した「サザエさん」が素晴らしいと表現させていただいたが、今回の作品もそのときの感動をそのまま表すような素晴らしい作品となった。

大人数だっただけにそれぞれ個人の動きやセリフのないときの動きなど大変だったように感じるが、その役になりきりまさに全員で作りに上げた作品だったように感じる。

その頑張りに「アッパレ!」を贈りたい。

- 乳幼児等医療費助成をご存じですか?…2
- 新嘗祭献穀米抜穂祭ほか…3
- 読書感想文コンクール表彰式ほか…4
- 町内小中学校学芸会・文化祭…5
- 健康ばんざい…6
- 学びの広場…7
- 国民健康保険ガイド…8
- 国民年金・川柳…9
- 住まいる情報…10~11
- 議会だよりNO.97…12~21
- 中学生ギャラリー…22

苫前町
議会だより
合併号

まちの人口

人口/3,402人 (男/1,613人:女/1,789人)
世帯数/1,631世帯 (10月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

中学生までの医療費助成制度 「乳幼児等医療費助成」をご存じですか？

入院費や治療費が戻ってくるお得なお知らせ！

苦前町では町内に在住するお子様は「まちの宝」であるという認識に立ち、子どもの健康増進と健全やかな成長を願って「中学生までの医療費の全額助成」を行っています。

今回はこの制度についてご紹介します。

乳幼児等医療費助成制度とは

「乳幼児等医療費助成制度」とは、町内に居住する0歳から中学校3年生までのお子様が入院・通院した医療費の全額を助成する制度です。

対象となるのは左の表のとおり

対象となる経費



薬代
(処方されたもの)

治療費
(保険適用のみ)



入院費
(保険適用のみ)

対象とならない経費



市販の薬代



通院等の交通費



保険適用外となる治療や薬



交通事故等の第三者が原因による医療費

学校での負傷で災害給付の対象のもの



入院の際の食事代や入院着など

手続きの方法は？

小学校入学前のお子様は

この制度を利用するにあたり、小学校入学前のお子様がいるご家庭には、すでに役場より申請書が送付されています。

その申請書に必要事項を記入し提出いただければ、「乳幼児等医療費支給者証」が配布されます。

小学生のお子様は

また、小学生のお子様がいるご家庭は、お子様が入院される場合のみ「乳幼児等医療費支給者証」が

必要となります。

もし、お子様が入院する場合には、役場税務町民課または古丹別支所に連絡をいただければ内容を確認し受給者証を交付します。

なお、医療費の助成を行う際に、すべての小学生の受給資格を確認するため申請が必要となります。そのためすでに対象となる方へ通知していますが、まだ申請されていない方は役場税務町民課または古丹別支所に問い合わせをお願いします。

中学生のお子様は

中学生のお子様がいるご家庭は、事前の申請等が必要ありません。

医療費の助成申請はどのように？

医療機関などを受診された際には、自己負担分を一旦お支払いいただくこととなりますが、その際は診療点数や初診・再診など内訳が記載された領収書を必ずもらい保管しておいて下さい。

助成の申請は役場税務町民課窓口もしくは古丹別支所で手続きすることができます。

その際には次のものを忘れず持参下さい。

- ① 印鑑
- ② 健康保険証
- ③ 金融機関の通帳
- ④ 医療機関、調剤などの内訳が書かれた領収書

手続きを行ってからおおむね1ヶ月半から2ヶ月ほどで指定された金融機関に助成金を振り込みします。

なお、中学生以下の重度心身障害児やひとり親家庭等のお子様についても同じ制度を利用することができます。

この制度の不明な点は

・ 税務町民課住民係

(☎ 64 | 2 2 1 3)

・ 古丹別支所

(☎ 65 | 3 3 1 1)

まで問い合わせ願います。

黄金色に育った稲穂を刈り取り ～新嘗祭献穀米抜穂祭（ぬいぼさい）～



香川の大西豊一さんの圃場で天皇陛下に献穀するため、5月下旬に行われた御田植祭から約4ヶ月あまりが過ぎた9月18日(木)に頭を垂れた稲穂の刈り取りを行う儀式「抜穂祭」が執り行われ、大西さんご夫妻やJA苦前町関係者、来賓の森町長など併せて約30名が参加した。

抜穂祭とは鋭利な鎌がない時代に稲穂を1本ずつ抜き取っていた名残りから始まった新嘗祭に付属するお祭りの一つで、祝詞奏上や耕作長である松原幸博町農業協同組合代表理事組合長や耕作者である大西豊一さん紀子さん夫妻などによる玉串奉てんを行った後、抜穂の儀では古丹別中学校の女子生徒6名が刈女としてカッパに花笠姿で圃場に入



り、たわわに実った稲穂の刈り取りを行った。

挨拶で松原組合長は「大西さんは新嘗祭の献穀に向け御田植祭そして抜穂祭と苦労の日々が続いたと思うが、尽力のお陰で無事に収穫の日を迎えることができた。この経験を糧に苦前町農業の先導者として発展に寄与いただきたい」と、大西さんも「本日の抜穂祭を迎えるまで気が休まることはなかったが、YES C L A E N（イエスクリーン）のよい良いお米を収穫できたと自負している。今後も良質米の生育に努め、本町農業の発展に寄与していきたい」とホッとした表情で挨拶した。

森町長も「本町のお米が天皇陛下に献上されることは大変名誉である」と祝辞を述べた。

秋晴れの中、古丹別市街を疾走！ ～第37回町民マラソン大会～



9月21日(日)に第37回町民マラソン大会が1キロから3キロまでの距離を、親子から一般の部までの11部門に分かれ約1000名の町民が参加した。

今年も古丹別市街を周回するコースで実施された同大会の開会式で主催者の平田日出男町体育協会会長がこの絶好のマラソン日和の中、ケガをしないよう自己記録の更新を目指し頑張る「頑張って」と挨拶、古丹別中学校3年の清水陸くんが選手宣誓で大会が開催された。

選手らはスタートの合図で一斉に元氣よくスタートし、自分の記録を少しでも縮めようと持てる力を発揮していた。

また、同大会には羽幌町の株式会社道北土木の協賛があり、完走後には飲み物を受け取っていた。

種目	部門	氏名	タイム	種目	部門	氏名	タイム
1 キロ	親子の部	古川 優真 古川 巧	5' 03"	3 キロ	小学5・6年男子の部	竹橋 稜雅	13' 37"
	小学1・2年男子の部	山口 太雅	4' 20"		中学女子の部	西村 歩優	14' 38"
	小学1・2年女子の部	坂本あいか	4' 55"	5 キロ	中学男子の部	川森 大夢	21' 54"
2 キロ	小学3・4年男子の部	檜森 快	9' 43"		一般男子の部	田中 稔久	17' 46"
	小学3・4年女子の部	安藤知佐都	10' 28"		一般女子の部	佐久間裕子	25' 10"
	小学5・6年女子の部	前川咲弥花	10' 26"				

※各部門の第1位のみ掲載
※太字は新記録

磯崎敏子・大西豊一民生委員・児童委員が留萌振興局長表彰を受賞

民生委員・児童委員として12年以上在任、その活動が顕著な方を顕彰する北海道社会貢献賞及び北海道善行賞に相当する留萌振興局長表彰の授与が9月30日(火)役場町長室で執り行われ、本町の磯崎敏子さんと大西豊一さんが受賞した。

岡崎一智留萌振興局長から賞状が手渡された後、磯崎さんは「自分が役に立っているとは思っていないが、これからは体が動く限り務めていきたい」、大西さんも「農村地帯を担当しているので、高齢者が安心して暮らすことができるよう活動していきたい」と、これからの活動へ意欲を述べていた。



家族みんなで読書の習慣づけを！ ～第34読書感想文コンクール表彰式～



10月17日(金)公民館で第34回読書感想文コンクール表彰式が、応募総数64点の中で36点が入選し、児童生徒及び保護者などあわせて約100名が参加し開催された。

教育委員会の池田文敏教育長は「本を読むことで多くの感動や知識が得られる。お子様だけでなく家庭でも本を読む習慣づけを」と挨拶した。

入賞者一人ひとりに賞状と副賞が手渡された後、最優秀賞受賞者による作品の朗読が行われ、審査委員長である苫前中学校の富田正夫校長は講評で「本は時に生き方を変えたり生活を直すきっかけとなることもある。ぜひ本を読みその楽しさを知ってほしい」と述べた。

部門	区分	学校	学年	氏名	部門	区分	学校	学年	氏名	部門	区分	学校	学年	氏名
小学1年生	最優秀賞	苫小	1年	鈴木 天渚	小学3・4年生	最優秀賞	古小	3年	齊藤 旺佑	中学生	最優秀賞	苫中	2年	加藤 亜美
	優秀賞	苫小	1年	吉田 聖矢		優秀賞	苫小	4年	浅野 克一		優秀賞	古中	3年	林 寿実玲
	優秀賞	苫小	1年	島田 航大		優秀賞	古小	4年	西 桜誇		優秀賞	古中	3年	年代 結香
	佳作	苫小	1年	岩崎 志音		佳作	古小	4年	安藤知佐都		佳作	古中	1年	倉田 茉佑
	佳作	苫小	1年	坂本あいか		佳作	古小	4年	宮本 里緒		佳作	苫中	3年	砂原 沙綾
	佳作	苫小	1年	天谷 瞭助		佳作	古小	3年	後藤 大和		佳作	苫中	1年	本田 愛珠
小学2年生	最優秀賞	苫小	2年	村井 絵真	小学5・6年生	最優秀賞	古小	6年	工藤千翔星	高校生	最優秀賞	苫商	2年	前田 賢吾
	優秀賞	古小	2年	西 胡春		優秀賞	古小	6年	河端 美桜		優秀賞	苫商	3年	原田 茜
	優秀賞	古小	2年	桧森 徹平		優秀賞	苫小	6年	名畑 莉来		優秀賞	苫商	2年	合田 昇平
	佳作	苫小	2年	因 帆乃花		佳作	苫小	5年	安田 颯汰		佳作	苫商	1年	前川 幹也
	佳作	古小	2年	本間 愛梨		佳作	古小	6年	神永杏花梨		佳作	苫商	1年	仲谷 泉希
	佳作	苫小	2年	石井 湊		佳作	苫小	6年	今 彩華		佳作	苫商	2年	石垣 克真

古丹別連合町内会が自主防災避難訓練を実施

古丹別連合町内会(一部一男会長)が10月18日(土)に第8・9町内会を対象とした自主避難訓練を実施され、同地域の住民約90名が避難先の町公民館に避難した。

この訓練は独自に行われたもので町社協や地域の民生委員、老人クラブの幸楽会などの協力により「三毛別川のはん濫により堤防が決壊の恐れがある」との想定で行われ、同町内会では安全な自主避難の確認やこの訓練を通してコミュニケーションを深めることも目的として行われた。

正午のサイレンを合図に同町内会役員などが2人1組で6ヶ所のポイントに張り付き住民の避難をサポートした。

公民館では非常食の試食や防災ビデオを視聴し、災害発生時の対応や心構えを学習した。



地域社会貢献事業 ～まちの施設を整備していただきました～

上平共同利用模範牧場内取付道路の整地作業

草地整備苫前地区61工区事業を実施の株式会社内山産業(内山勝弘代表取締役)が6月20日(金)と8月6日(水)に上平共同利用模範牧場内の取付道路の整地作業を地域社会貢献事業として実施した。

牧場周辺の取付道路は、長年の使用により雨水や融雪水により路面が削られ、凹凸が発生し作業の際の車の走行に支障が出ていましたが、御社による整地作業により、道路もすっかり平らになり作業にも安心して従事することができるようになりました。

ありがとうございました。



苫前中学校の柵の補修

一般国道232号苫前町旭防雪柵設置工事を実施している興北建設株式会社(原田欣典代表取締役社長)が10月7日(火)に苫前中学校の柵の補修を地域社会貢献事業として実施した。

同学校の柵は長年の風雨等により腐食している部分がありましたが、補修するには一旦すべて外す必要があるため、大変苦慮していましたが、御社による補修のお陰で腐食した部分も新たなものに交換することができ、これからも長く使用できるようになりました。

ありがとうございました。



10月4日(土) 苦中祭

つ・な・ぐ ～みんなで最高の苦中祭にしよう～



10月5日(日) 古丹別中学校文化祭

colorful ～心に刻む彩光のステージに～



10月11日(土) 苦前小学校学芸会

苦前の星(スター)たち☆学芸会に感動のあらしをまき起こせ!



10月19日(日) 古丹別小学校学芸会

最後のステージ 伝えよう 66人の感謝!!

